

学校教育目標  
自ら学び  
心ゆたかに  
たくましく

# 大家っ子

～みんなの笑顔と学びがある学校～

坂戸市立大家小学校 学校だより  
令和8年 1月 7日 NO. 11  
文責 校長 足立 憲治  
児童数217名（1月7日現在）

## 令和8年!! 新年あけまして!! おめでとうございます!! ～笑顔あふれる大家小 感謝と継続、未来つくる大家っ子～

令和8年、新しい年を迎えました。ご家族そろって心新たに新しい年を迎えられた事と思います。本年度も3学期を残すところとなりました。3学期では、学習や生活のまとめ、進級・進学のための準備等、目標をもって進めていくことが大切です。子供たちが安心して次の学年や中学校に進級・進学できるよう指導・支援してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を本年もどうぞよろしくお願いいたします。

### 令和7年度 第3学期 始業式 お話

令和8年の始まりです、新年の挨拶をしましょう。あけましておめでとうございます。今年には十二支の中の午（うま）年となります。去年は巳（み）年でしたね。子(ね)、丑(うし)、寅(とら)、卯(う)、辰(たつ)、巳(み)、午(うま)、未(ひつじ)、申(さる)、酉(とり)、戌(いぬ)、亥(い) 今年には十二支の7番目の年となります。ところで自分の干支は知っていますね、12年たつと干支が1周して12歳、6年生です。2周したら24歳です。

さて、みなさんは「一年の計は元旦にあり」という言葉を知っていますか。これは「物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てることが大切である」という意味です。今年やこの3学期にやりたいことや目標を考えてみましょう。そして、達成するための計画を立ててみましょう。しかし、実際に計画通りに進めるということはたいへん難しいことです。これまでに、目標を決めたけれど、すぐにあきらめてしまったり、途中で止めてしまったりしたことはありませんか。今日は、目標や希望に向かって進むための方法をお話します。1つ目は、「自分に合った計画を立てる」ということです。無理な計画を立ててもすぐにあきらめてしまうことになってしまいます。例えば「毎日読書をする」と決めたとします。一日どのくらいの量だといいでしょ。人によって違いますね、2ページの人がいれば10ページの人もいると思います。2つ目は、「計画は変更できる」ということです。自分で立てた計画なのですから、考え直し変えてもよいでしょう。自分に合った計画や方法に変えていくことも大切なことです。3つ目は、「自分がしたことを友だちや家族に話をする」ということです。友だちや家族に今できていること、進んでいること、難しいなと感じていること等、何でも話をしてみてください。4つ目は「記録をつける」ということです。計画通りにできたら予定表やカレンダーに印をつける等をしてみてください。自分が取り組んでいることを確認することにより、やる気が出て継続することにつながります。「一年の計は元旦にあり」「継続は力なり」です。3学期は53日間（1学期は71日、2学期は80日）と、とても短い学期です。また、この時期の月日は、とても早く過ぎるようになります。充実した3学期にするためには、特に一日一日を大切に過ごすことが大切です。しっかり目標や計画を立て、継続して取り組み、振り返ったときに成長を実感できる3学期にしましょう。

保護者の皆様には、お子様の目標や希望に寄り添い、温かく見守っていただければと思います。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご信頼をさらに積み上げられるよう、学校教育目標「自ら学び 心ゆたかに たくましく」～感謝を胸に 継続し ともに 未来つくる 大家っ子の育成～を目指し、教職員一同力を合わせ教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、令和8年もどうぞよろしくお願いいたします。